

画像診断報告書

患者ID	〇〇〇〇-〇〇〇〇		
患者氏名	〇〇 〇〇様 (女)	生年月日	19XX年XX月XX日(検査時 65歳)
臨床診断	斜台部脊索腫		
検査目的	精査		
臨床情報	XX/XX 頭部 MRI:斜台部に骨変化あり XX/XX 頭部 CT:斜台部の脱灰像あり		
部位/モダリティ	頭部 / MR	検査日時	20XX年XX月XX日 XX:XX
検査実施医療機関	〇〇病院	造影剤	
依頼医/依頼科	△△ △△ / 脳神経外科	病棟	
希望対応	通常		
読影担当医	〇〇 〇〇		
読影所見	前回 MRI 検査(20XX/XX/XX)、CT 検査(20XX/XX/XX)と比較しました。		
	<p>斜台に不均一な T2 高信号が認められ、辺縁～頭側に不均一な低信号を伴っています。また、後頭骨左側寄りの板間層に沿って不均一な T2 高信号を認められ、CT 上、溶骨性変化を生じています。後頭骨左頭蓋底側は肥厚し、T2 低信号を示しており、これに一致して、CT 上、骨硬化性変化が認められます。</p> <p>これら、Gd-T1 強調画像上、不均一によく造影されています。斜台脊索腫、軟骨肉腫も鑑別に挙げられますが、多彩な骨病変が多発しており、骨転移も充分に考えられます。消化管、乳腺、甲状腺など全身検索が必要と考えられます。</p> <p>Gd-T1 強調画像上、脳転移を示唆するような明らかな enhanced mass は認められません。</p> <p>T2*強調画像上、右小脳半球に陳旧性微小脳出血が疑われます。</p> <p>その他、明らかな腫瘍や脳血管障害は認められません。</p> <p>MRA 上、明らかな拡張部、狭窄部は認められません。</p> <p>その他、有意な所見はありません。</p>		
読影診断	多発骨病変:骨転移の可能性>斜台脊索腫、軟骨肉腫も鑑別に挙げられます。全身検索が必要と考えられます。明らかな脳転移は認められません。右小脳半球陳旧性微小脳出血疑い		

